



仏教保育

4

Apr.

伝えよう いのち 生命の尊さ ほとけの 心

平成28年度を迎えるに当たって

第34回全国仏教保育福島大会に集いましょう

理事長 緑谷 一雄

すべての「いのち」が目覚め、いきいきと動き出す「春」。

今年も、送る子らへの成長を願い、迎える子らに温かい眼差しを注がれたことでしょう。

新年度のスタートは、つぼみが静かに開く解放感と新しいことに挑んでみたい躍動感が交錯する、そんな季節のように思います。

福島大会を

成功させましょう

平成28年度は、全国大会開催年に当たります。本大会は昭和25年、当協会の理念である「生命尊重の実践と仏教に基づく保育」を掲げて、山梨（身延山）でスタート。以来、2年に一度

仏教園の教諭と保育士が一堂に会し、研鑽し合うことを目的として実施してきました。34回目を迎える今回は、福島で開催いたします（7月30日～31日／ホテルハマツ・郡山市）。

ご高尚のように、福島は原発事故によって10万人以上の人たちが避難生活を強いられ、5年を経た今もなお子どもたちの将来を案じて避難先に留まるご家族もあるようです。しかも、放射能汚染の風評による被害では、住民の生活は困窮を極めました。

復興への灯は未だ遠くに揺らいでいます。そうした多くの苦難の体験から「向き合う・寄り添う・支え合う」ことの必要さを痛感された福島支部の先生方が、被災地だから学べる生命尊重の真の保育を願って福島での大会開催を決意されました。

大会テーマ「合掌の姿に花は咲く」～被災地（ふくしま）で生命尊重の保育を合言葉に、仏教園の教諭・保育士の皆さん、福島大会でお会いしましょう。

公益社団法人運営の

重責に思う

社団法人日本仏教保育協会は、平成24年4月をもって公益社団法人日本仏教保育協会としての認可を得たことは周知の通りであります。過日、公益認可後初めての監査（3年に一度）が行われました。

経験された先生方もおられると思いますが、細部にわたる徹底した監査・精査にはいささかの疲れも覚えました。公益ならではの監査知識も会得でき、勉強させられました。公益社団として襟を正して運営に当たり、仏教保育の振興を司る重責を改めて痛感した次第です。今年度も先生方のご協力・ご支援を仰ぎながら、運営に努めてまいります。

菩提樹学園について

昭和52年、インド・ブッタガヤ印度山日本寺の付属施設として「菩提樹学園」が設立されて40年近くになります。インドに

おける財務情勢は年々厳しく、諸物価高騰の影響を受け、菩提樹学園の運営も厳しい状況に置かれてきました。今後の現地の情勢・動向を見ながら、維持・運営について考慮していきたいと思っております。

日々是好日

にちにちこれこうにち

4月を迎え、「日々是好日」で在りたいと誰もが願っていることでしょう。この言葉は『碧巖録』という書物に記された言葉で、「毎日が好い日である」という風に解釈しがちですが、ちよつと違うようです。毎日が好い日であればと願っても、現実には厳しい。『苦境の中にある』と、自分自身にとつて今日という日は二度と来ない。覚悟を持って懸命に生きよ』というのが本来の意味です。

明日の好日を目指して、今日という日を懸命に生きようではありませんか。

養成校連絡協議会

平成 28 年 2 月 22 日 / 芝パークホテル

テーマ 「仏教保育をいかに現代にいかすか」 ― 養成・就職・現場それぞれの立場で ―

ここ数年、限られた時間をより有効的に活用するため、各養成機関の先生方から仏教保育に関わる講座の有無等について事前に情報を提出して頂き、その配布資料に基づいて質疑し、協議を進めました。今回もその要領で行い、養成校から 8 校、9 名の先生が参加されました。日仏保側は 7 名、オブザーバーとして佐藤達全先生（育英短期大学教授）が参加しました。（養成機関の先生方のご芳名は次頁）

緑谷理事長

高山副理事長

高木常任理事

高輪常任理事



はじめに、緑谷理事長から「子ども・子育て支援新制度がスタートして間もなく 1 年が経とうとしています。未だにすつきり見えてきません。まあ、制度がどうあろうと幼児の教育や保育の主たる担い手はこれまでと変わるものではありません。ただ、教諭・保育士不足は進み、人材の確保がますます難しくなってきました。特に、認定こども園における教諭・保

育士不足を補うために退職した小学校の先生も働けるように、職員の対象を拡大する方針を検討するという話も聞こえてきま

す。更に、国が設けた全国共通の『子育て支援員』は、資格のない人でも自治体を実施する研修を受けることで認定されるそうです。教諭・保育士の質の向上が叫ばれているだけに、気になるところです。話は変わりますが、最近『急須』を知らない若者が以外に多いそうです。お茶はペットボトルでしか飲んだことがないのでしょいか。また、

関西などでいう『素うどん』の話をする、どれくらいお酢を入れるのですか？と聞かれて唖然とした、という話も聞きました。学生たちを指導される先生方のご苦労が垣間見られる話題です。きょうは人材育成について忌憚のない実情をお聞かせ頂き、私もへのご助言・ご提言をお願いしたいと思います」と挨拶がありました。

【各校の就職状況について（資料より）】

	幼稚園	保育所	認定こども園	その他
札幌大谷大学短期大学部	37.1%	41.6%	11.2%	10.9%
函館大谷短期大学	25.0%	53.9%	11.5%	9.6%
聖和学園短期大学	31.0%	60.0%	9.0%	0%
足利短期大学	33.3%	42.6%	7.4%	16.7%
聖徳大学	24.0%	51.0%	3.0%	22.0%
聖徳大学短期大学部	37.0%	50.0%	10.0%	3.0%
聖徳大学幼児教育専門学校	29.2%	43.1%	2.8%	25.0%
淑徳大学短期大学部	27.8%	58.1%	0.4%	9.8%
駒沢女子短期大学	40.0%	50.0%	2.5%	7.5%
こども教育宝仙大学	27.6%	50.6%	2.3%	16.1%
鶴見大学短期大学部	40.0%	49.0%	5.0%	3.0%
常葉大学短期大学部	19.5%	62.7%	9.4%	5.3%
愛知文教女子短期大学	19.5%	73.5%	3.1%	3.9%
岐阜聖徳学園大学短期大学部	29.5%	38.7%	0.6%	27.0%
飯田女子短期大学	0.0%	34.0%	0.0%	30.0%
大谷大学短期大学部	30.5%	54.1%	5.5%	9.7%
龍谷大学短期大学部	22.0%	33.0%	4.0%	41.0%
華頂短期大学	18.9%	64.5%	4.1%	12.5%
京都文教短期大学	15.7%	65.5%	3.8%	15.0%
佛教大学	0.8%	2.9%	0.0%	6.4%
京都西山短期大学	12.0%	59.0%	4.0%	23.0%
九州龍谷短期大学	11.1%	59.3%	25.9%	3.7%
東九州短期大学	13.0%	60.0%	19.0%	8.0%

（※ 32 校中、22 校が回答。就職先の『その他』は、公立幼保・養護施設・福祉施設一般企業等）



続いて司会・進行を務める高木研究常任理事が挨拶。引き続き、順次全員の自己紹介が行われてから協議に移りました。

【学生の仏教園に対するイメージについて】 (回答から抜粋)

- 園の方針や保育、子どもの姿を重視しており、特に仏教園であることにこだわりはないと思われる。
- 仏教の信仰を求められるのではないかと思ってしまう学生もいて、仏教保育を知らない学生も多い。就職している学生は仏教保育という先入観なく、幼稚園・保育園として見ている様子。
- 特別なイメージを持っていないようだ。多数ではないが、毎年必ず仏教園への就職者がいる。
- 大学に隣接する幼稚園で、初年時から体験学習や教育実習をしていることから、一定のイメージは持つており、特にこだわりはないと思われる。
- 好意的に捉え、実習を通して状況を理解している。就職は通勤時間を考慮することが多い。
- 在学中に仏教行事(花まつり、報恩講)等や、「人間学」の講義を体験していることから、仏教園に対しての理解はあり、積極的に就職している。
- 概ね良いイメージ。仏教園にも毎年就職しており、園の雰囲気、保育の魅力、職員方の関係

の良さから「就職したい」ということに繋がっている。

- 高校からの進学者は特に、自分の教育環境を長所と捉えて、仏教園に就職を希望する。
- 仏教保育のねらいがはっきりしている、日常なじみのある仏教行事が行われることなど、親しみと明るいイメージを持つて
- 仏教歌等を覚えたり、ピアノで弾くことを不安に思う学生も数名いるが、仏教系の学校であることからその理由だけで避けることはない。
- 特に宗教がらみの園であることがプラスにもマイナスにも作用していない。
- 「仏教の生命観」受講生は、仏教保育の理念を理解し、生命尊重の保育への憧れをもっている。
- 仏教の教えを尊重した保育を展開している、本堂にお参りするなど行事を通じて礼儀作法についてきちんと教えている。
- 食前、食後のことばや、感謝の心を持つて日々を過ごす保育であるイメージを持つている。
- 仏教の教えをもとにした保育を学んでいる。正直で思いやりがあり、情操豊かな保育をイメージしていると考える。
- 実習先としてお世話になっていて好印象の園が多い。その後の就職に繋がる場合が多い。

- 実習園が仏教園であつても特に違和感はないようだ。

【仏教保育に関わる講座について】 (26校中16校が「仏教保育」に関わる講座を行っている) (回答)

以下、講座の抜粋です。

- 「仏教保育論」 日仏保のガイドラインに沿い、利他の精神に立つて仏教保育の原理と実践展開の方法・習得を展開している。
- 「仏教学概論」 〃〃のちの保育」について理解を求めめる指導を行つている。
- 「美しく生きる」 親鸞聖人の教え、子どもとともに育ち合う姿勢。
- 「仏教の思想」 仏教の思想を学ぶことを通じて自己を振り返り、幅広いものの見方、心の豊かさを育てることを目的としている。
- 「仏教入門」 真宗の教えを通して人間と人間の生きる社会を見抜く眼を涵養することを目的としている。
- 「仏教保育表現」 仏教経典に出てくる様々な物語を分かりやすく説いた教えを読んで、我が身に照らし合わせて多くのことを学ぶ。
- 「仏教賛歌と作法」 仏教系の幼稚園・保育所に就職を希望する学生が少なくとも身に付けてもらいたい仏教保育の作法の習得を目指している。

【学校が仏教園に対して求めていること、連携方法などについて】

- 就職はもとより、実習などでも引き続き学生の指導に協力願っていたい。
- 教育・保育実習において、密接な連携を図っていきたい。就職に際しても連携を取りながら情報交換していきたい。
- 仏教園の現場の状況をより教
- 学内容に反映させたいと考え
- 単に仏教行事を重ねるのではなく、保育者自身がその深義を理解し、仏教の教えが子どもたち

の精神的な支えや指標になつてくれることを望みたい。

- 子どもの貧困問題、あるいは親の余裕のない就労状況が大きな問題になっている。そうした家庭への見守りの場としても、幼稚園・保育所がその役割を果たされることを期待したい。

この他にも多くの意見、提案が出され、熱の入った協議が展開されました。協議会終了後は別室に用意された会場で和やかに懇親風景が交わされました。(以上)

◆養成機関出席者(順不同・敬称略)

聖徳大学短期大学部	キャリア支援課主査	菱川 晃世
淑徳大学短期大学部	准教授	佐藤 純子
淑徳大学短期大学部	キャリア支援室職員	井上 秀克
こども教育宝仙大学	こども教育学部長	松原 豊
鶴見大学短期大学部	教授	上田 衛
京都華頂大学・華頂短期大学	幼児教育学科長	丸田まゆみ
京都文教短期大学	教授	安藤 和彦
兵庫大学短期大学部	講師	澤田 真弓
九州龍谷短期大学	保育学科長	水頭 順子

◆日本仏教保育協会出席者(敬称略)

緑谷一雄	理事長	みどり幼稚園理事長
高山久照	副理事長	寿福寺幼稚園理事長
高輪真澄	常任理事	光輪幼稚園園長
高木正尊	常任理事(総務)	成田保育園園長
秋山秀阿	財務部長	光徳保育園園長
堀江秀典	事務局次長	西小松川保育園園長
樋口威道	総務部長	今泉保育園園長
佐藤達全		育英短期大学教授

「第34回全国仏教保育福島大会」 (7月30日・31日)に向けて!!

今夏7月30日・31日開催の「第34回全国仏教保育福島大会」実行委員会(吉岡棟憲大会実行委員長)は3月23日、スタッフの先生方を招集し大会運営に伴う「詰め」の打ち合わせを行いました。

全国の幼稚園、保育所、認定こども園の教諭・保育士はじめ、大勢の皆さんが、「福島大会にきて良かった。素晴らしい大会だった」と感動して頂ける大会にしたいとの思いで、スタッフ全員が一丸となってこれまで準備を進めてこられました。大会まで残すところ4か月。それぞれが所管する部門の細部について慎重・真剣に意見交換をしながら、討議が続けられました。大会要領等については今後、本誌『仏教保育』で詳細をお伝えしていきたいと思えます。

福島大会成功への「鍵」は、一人でも多くの先生が参加することにあります。皆さん、福島でお会いしましょう!



送り先 公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4
TEL03 (3431) 7475 FAX03 (3431) 1519

募 集 要 項

第8回 仏教保育精励賞

「仏教保育精励賞」は、保育の現場において仏教保育に功労のあった保育者を顕彰するもので、隔年ごとに開催する全国仏教保育大会・全体会(式典)で授与します。この賞は平成14年に設定し、これまで58名が受賞されています。来夏開催の「第34回全国仏教保育福島大会」においても「仏教保育精励賞」の対象となる保育者を募集しています。

- 1. 趣旨**
- 2. 対象**
保育現場において仏教保育に功労のあった保育者
- 3. 応募要領**
① 申請の際は日仏保事務局にご連絡下さい。申請用紙を送付いたします。申請用紙に必要事項を記入の上、申請料を添え、現金書留にて送付下さい。
② 申請料 2万円
③ 締切り 平成28年6月末日

第14回 古屋賞

二元理事長・古屋道雄先生の、戦後における日仏保再発足とその整備拡充に尽くされた業績を偲び、各地域支部並びに団体、個人の幼児保育に関する実践的な研究活動及び運営について功績が認められる者を顕彰し、もってわが国における仏教保育の振興、支部活動の活性化を図る。

- 1. 趣旨**
- 2. 対象**
当協会加盟の支部または会員及び仏教保育を研究推進する団体。
- 3. 応募要領**
① 推進活動を記録集文した原稿、実績資料を提出。資料に団体名(代表名または個人名)所在地、電話番号を添付する。
② 締切り 平成28年5月末日

第19回 持田賞

当協会の理論的指導者・故持田栄一東大教授の業績を偲び、仏教保育の理論及び実践に関する優れた研究を顕彰し、もって仏教保育の振興充実に資する。

- 1. 趣旨**
- 2. 対象**
当協会加盟の幼稚園・保育所の教職員または仏教保育研究者。共同研究・個人研究。
- 3. 内容**
① 将来を展望した幼児教育に関する研究
② 生命尊重の保育に関する研究
③ 保育制度対策に関する提言
④ その他
- 4. 応募要領**
① 400字詰め原稿用紙10枚か15枚程度。原稿に団体名(または施設名)所在地、電話番号、代表者(または個人)氏名を記入した応募票を添付する。
② 締切り 平成28年5月末日



日本仏教保育協会賞受賞者の方々 (敬称略)

ご就職おめでとうございます!!

「日仏保協会賞」は、仏教系保育者養成機関において仏教保育者としての専門性を磨き、仏教保育者の道を目指す卒業生を称え、今後の保育実践の充実を期待して表彰するものです。



- ◆ 加藤 葉月 (函館大谷短期大学・北海道)
就職|| 学校法人函館大谷学園・北海道
- ◆ 加藤 裕奈 (札幌大谷大学短期大学部・北海道)
就職|| 帯広東幼稚園・北海道
- ◆ 佐々木 莉子 (帯広大谷短期大学・北海道)
就職|| 社会福祉法人大谷菩提樹会・北海道
- ◆ 白鳥 杏奈 (聖和学園短期大学・宮城県)
就職|| 高森ナーラ保育園・宮城県
- ◆ 渡邊 明日香 (足利短期大学・栃木県)
就職|| 足利短期大学附属幼稚園・栃木県
- ◆ 椿 美保奈 (立正大学社会福祉学部・埼玉県)
就職|| 妙厳寺幼稚園・埼玉県
- ◆ 大川 友希 (聖徳大学・千葉県)
就職|| 平泉幼稚園・茨城県
- ◆ 蓬田 有里 (聖徳大学短期大学部第一部・千葉県)
就職|| 明聖第一幼稚園・東京都
- ◆ 千住 聡美 (聖徳大学短期大学部第二部・千葉県)
就職|| なかよしの森保育園・東京都
- ◆ 井刈 有希 (こども教育宝仙大学・東京都)
就職|| 東光寺幼稚園・東京都
- ◆ 鈴木 瑠奈 (聖徳大学幼児教育専門学校・東京都)
就職|| 台東初音幼稚園・東京都
- ◆ 直井 春菜 (淑徳大学短期大学部・東京都)
就職|| たちばな幼稚園・埼玉県
- ◆ 須田 涼子 (駒沢女子短期大学・東京都)
就職|| まや保育園・東京都
- ◆ 神谷 純花 (武蔵野大学・東京都)
就職|| 豊里もみじこども園・茨城県
- ◆ 清水 みさき (鶴見大学短期大学部・神奈川県)
就職|| こうりんじ幼稚園・神奈川県
- ◆ 荻野 真帆 (常葉大学短期大学部・静岡県)
就職|| 青島こども園・静岡県
- ◆ 虫賀 香恵 (愛知文教女子短期大学・愛知県)
就職|| 今伊勢真光幼稚園・愛知県



- ◆ 福井 彩乃 (岐阜聖徳学園大学短期大学部・岐阜県)
就職|| 杉山学園・岐阜県
- ◆ 加藤 怜奈 (飯田女子短期大学・長野県)
就職|| 上郷なかよし保育園・長野県
- ◆ 服部 綾美 (高田短期大学・三重県)
就職|| 石薬師保育園・三重県
- ◆ 貫井 未来 (京都西山短期大学・京都府)
就職|| 洛西花園幼稚園 (京都府)
- ◆ 杉本 志織 (大谷大学短期大学部・京都府)
就職|| 大谷幼稚園・京都府
- ◆ 多田 咲月 (京都文教短期大学・京都府)
就職|| あさひ保育園・滋賀県
- ◆ 大野 真穂 (龍谷大学短期大学部・京都府)
就職|| 洛西花園幼稚園・京都府
- ◆ 田月 歩乃香 (京都女子大学・京都府)
就職|| 嵯峨学園・京都府
- ◆ 萬木 愛子 (佛教大学・京都府)
就職|| 蜂ヶ岡保育園・京都府
- ◆ 出井 清佳 (京都華頂大学・京都府)
就職|| たふせ保育園・山口県
- ◆ 中野 瑞希 (華頂短期大学・京都府)
就職|| 向陽幼稚園・京都府
- ◆ 武田 萌 (四天王寺大学短期大学部・大阪府)
就職|| 四天王寺悲田院保育園・大阪府
- ◆ 藤田 結衣 (兵庫大学短期大学部・兵庫県)
就職|| 兵庫大学附属須磨幼稚園・兵庫県
- ◆ 上野 千弥 (筑紫女学院大学・福岡県)
就職|| 大谷幼稚園・福岡県
- ◆ 矢ヶ部 友里菜 (筑紫女学院大学短期大学部・福岡県)
就職|| 柳川幼稚園・福岡県
- ◆ 牧口 千音美 (九州龍谷短期大学・佐賀県)
就職|| 龍谷こども園・佐賀県
- ◆ 市頭 知依 (東九州短期大学・大分県)
就職|| 金屋保育園・大分県





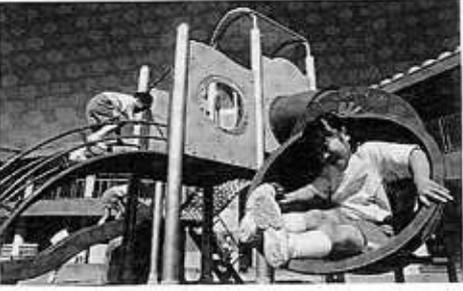
園 長 〒 616・8161 京都市右京区太秦東峰岡町5 電話 075・881・0206	園 長 〒 106・0046 東京都元麻布1・6・21 電話 03・3453・6710	園 長 〒 146・0093 東京都大田区矢口2・26・17 電話 03・3758・0074	園 長 〒 144・0047 東京都大田区萩中1・12・7 電話 03・3732・8781	園 長 〒 146・0084 東京都大田区南久が原2・30・5 電話 03・3756・0505	園 長 〒 272・0813 千葉県市川市中山3・10・4 電話 047・334・1224
園 長 北村 隆信 木藤 尚子	園 長 麻布 真海	園 長 樋口 威道	園 長 高輪 真澄	園 長 樋口 威道 樋口 明道	園 長 緑谷 一雄

園 長 〒 652・0032 神戸市兵庫区荒田町3・17・1 電話 078・511・0167	園 長 〒 101・0021 東京都千代田区外神田3・4・10 電話 03・3251・8685	園 長 〒 554・0051 大阪市此花区西島3・26・11 電話 066461・7848	園 長 〒 615・8296 京都市西京区松室山添町6 電話 075・3381・2591	園 長 〒 379・1617 群馬県利根郡みなかみ町湯原985 電話 0278・722・4120	園 長 〒 340・0032 埼玉県草加市遊馬町430 電話 048・925・1741	園 長 〒 615・0882 京都市右京区西京極葛野町4 電話 075・333・6663	園 長 〒 164・0013 東京都中野区弥生町4・12・1 電話 03・5328・2434
園 長 井藤 圭湍	園 長 友松 浩志	園 長 神谷 周道	園 長 日野 昭文	園 長 堪山 泰学 堪山 泰賢	園 長 丹羽 義昭	園 長 北川多嘉子	園 長 永見 俊光

園 長 〒 259・1133 神奈川県伊勢原市東大竹1377 電話 0463・92・8882	園 長 〒 951・8061 新潟市中央区西堀7・15558 電話 025・228・5866	園 長 〒 183・0021 東京都府中市片町2・4・1 電話 042・364・7651	園 長 〒 049・2672 北海道一海郡八雲町野田生160・11 電話 0137・662・2527	園 長 〒 314・0146 茨城県神栖市平泉2769 電話 0299・923・3184	園 長 〒 607・8387 京都市左京区川端通三条上ル法林寺 門前町36 電話 075・761・2211	園 長 〒 607・8387 京都市左京区川端通三条上ル法林寺 門前町36 電話 075・761・2211	園 長 〒 380・0847 長野市若松町10228 電話 026・234・5858
園 長 佐伯 妙有	園 長 今湊 良敬	園 長 小澤 宏	園 長 菅原 諭貴	園 長 岩堀 法道	園 長 信ヶ原雅文	園 長 信ヶ原千恵子	園 長 金子 英滋

園 長 〒 461・0003 愛知県公保顧問・園長 名古屋市中区筒井1・7・52 電話 052・935・2172	園 長 〒 179・0074 東京都練馬区春日町3・14・24 電話 03・3999・8739	園 長 〒 216・0026 川崎市宮前区初山1・2・1 電話 044・977・5671	園 長 〒 036・8214 青森県弘前市新寺町156・2 電話 017・233・2330	園 長 〒 274・0814 千葉県船橋市新高根3・8・1 電話 0474・652・3336
園 長 村上 真瑞	園 長 高山 久照	園 長 町田 順文	園 長 藤野 和子	園 長 豊田 千恵

園 長 〒 191・0034 東京都日野市落川943 電話 042・591・1688	園 長 〒 206・0021 東京都多摩市連光寺2・24・6 電話 042・374・6040	園 長 〒 198・0064 東京都青梅市柚木町2・312・1 電話 0428・760・0809	園 長 〒 371・0026 群馬県橋本市大手町1・3・5 電話 027・224・7888
園 長 清水 博雅	園 長 関岡 俊二	園 長 増澤 秀丸	園 長 栗木久美子



すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、
保育環境の未来を提案する。
それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ
www.jakuetsu.co.jp



「理事会・運営審議委員会・社員総会 ・仏教保育研修会」開催のお知らせ

● 第12回理事会・第9回運営審議委員会

日 時 平成28年5月16日(月)
会 場 大本山増上寺増上寺会館 《松の間・杉の間》

● 第5回社員総会

日 時 平成28年6月1日(水) / 午後2時〜4時
会 場 大本山増上寺光摂殿

(※社員の皆様には、別途ご案内をお送りします)

● 平成28年度第1回仏教保育研修会

日 時 平成28年6月1日(水) / 午後4時〜5時30分
会 場 大本山増上寺光摂殿

テーマ 魅力ある仏教保育者を育てるために
講 師 山崎啓一郎先生

(キヤノン株式会社顧問・法政大学専門職大学院客員教授)

※ 「緊張感」と「信頼感」がバランスすることで、「やる気」と「知恵」を出させ
自らの役割を認識させる。「緊張感」とは切磋琢磨、「信頼感」とは人間尊重、
機会の平等と結果の公平・公正である、と説かれる先生の講座は楽しみみです。

東京仏教保育協会(安藤文隆委員長)は平成28年3月30日、宝仙寺(東京・中野)を
会場に、新任教諭・保育士を対象とした「仏教保育研修会」を開催し、日仏保・緑谷一
雄理事長から祝辞が述べられました。研修会の模様は、本誌『仏教保育』5月号で要旨を
掲載します。

古野陽二郎先生(享年87歳)

(元公益社団法人日本仏教保育協会顧問弁護士)

当協会の元顧問弁護士・古野陽二郎先生が平成28年1月27日、入院先の病院で逝去されました。享年87歳でした。

先生は、昭和4年(1929)生まれ。昭和4年は日本仏教保育協会発足の年でもあります。長年当協会の顧問弁護士を務められ、仏教を理念とする保育団体としての運営に伴う諸問題にも大いに手腕を発揮、仏教保育の振興に貢献されました。

茲に、先生の生前におけるご功績を称えと共に、心からご冥福をお祈り申し上げます。(合掌)

訃報

公益社団法人 日本仏教保育協会
理事長 緑谷 一雄
社員 一同

上村 勇雄 先生(享年58歳)

(ほぜんじ幼稚園園長・東京都中野区)

上村先生はかねてより療養・治療中でしたが薬石効なく、4月1日に遷化されました。享年58歳でした。

先生は当協会の元理事長・上村映雄先生急逝の後を受け園長に就任、園運営を司ってこられました。

他方、当協会発刊の『仏教保育カリキュラム』編集委員、並びに「教材開発委員」としても長年にわたって企画・開発に尽くされました。まだまだ先生に負うところ大きく、早世が惜しまれてなりません。

茲に、生前の労を称え、衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。(合掌)

事務局日誌

3 / 8

「仏カリ」「仏教保育」編集会議

事務局会議

「ほとけの子」編集会議

ちよっと気になる

『手書き漢字』の指針

文化庁の文化審議会国語分科会が「手書き」の漢字について指針をまとめました。「とめ・はね」などの細部に違いがあっても、骨組みが同じであれば誤字とはみなさないととして、手書き漢字の例を同庁のホームページで公表しました。パソコンの普及で印刷文字の字形だけが正しいと誤解されるなど、手書き漢字の正誤について混乱が生じると判断したためだそうです。

小子も、漢字の書き取りテストで「とめ・はね」に悔しい思いをした昔を思い起こしながら、文化庁のホームページを開いてみました。

例えば、「天」という字の上下の横線は同じでも下が長くても正しいとする。「荘」という字を構成する「土」の部分も「土」「土」とどちらも正しい。但し「土」や「土」とか「未」「未」のような単独漢字の場合は、横線の長短が逆だったり同じ長さだったりすると骨組みが崩れて区別ができないから誤りとする、といった具合にたくさん事例が並べられています。

子どもの頃に習い覚えた記憶は今も刻み込まれていて、忘れるものではありません。今回の指針は、字形幅を広くして手書き文字の多様さを知ってもらうことが狙いだと言いますが、小子には戸惑いを感じて即、頷ける気にはなれません。

漢字の成り立ちには奥深い意味が込められている字も少なくありません。「日本の漢字」の行く末がちよっと気になる公表でした。

編集後記

■わが園で育て成長した子どもを送り出し、新園児を迎える準備に忙殺されるのがこの時期。送る寂しさと迎える嬉しさが交錯するシーズンだと、園長先生たちは言います■子ども・子育て支援新制度がスタートして1年が経過しようとしています。新制度の柱の一つは「認定こども園の推進」です。認定こども園は平成18年にスタートし、平成11年4月時点では762施設でしたが、平成15年4月には2836施設に増え、その後も増えているようです。「幼保連携型」「幼稚園型」「保育所型」「地方裁量型」の四つに分類され、保護者のニーズに応えていることは周知のとおりです■安倍内閣が掲げる「待機児童ゼロ」に向けて施設側も呼応してはいますが、保育士が足りません。これまでは保育士や保育教諭に限られていましたが、政府はこのほど退職した小学校教諭や養護教諭たちも働けるよう職員の対象を拡大する方針を固めました。児童を教育したノウハウがこども園での保育や教育にも応用できると判断したからです。国が設けた全国共通の認定制度である「子育て支援員」もこども園で働けるようにするため資格を持たない人でも研修を受けることで認定されるというものです■助っ人を求めたい状況は分かりますが、目先の付け焼刃で大丈夫でしょうか。春に寂しさと喜びが味わえる保育ができるのでしょうか。(O・I)

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

紙芝居 おしやかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面)○四つの門(13場面)○おさとり(16場面)○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600)※分売不可

脚本・絵/諸橋精光 画面38.2×26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご利用いただけるよう、おしやかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文
お問い合わせ

すずき出版

鈴木出版株式会社 〒113-0021 東京都文京区本駒込6-4-21 ☎03-3945-6612(保育営業部) FAX03-3945-6616 <http://www.suzuki-syuppan.co.jp/>